

# きずな協働体通信

市内8地区の「きずな協働体」の活動やイベント情報を紹介します！

## 三松の美しい自然と景色を感じながらウォーキング



11月20日に、チームみまつ協働体の初の試みとして、こぼやし健幸ポイント事業と連携した「絶景健康ウォーキング大会」を開催しました。

当日は、農村環境改善センターに集合し、三松地区（三本松・岩瀬）約5キロのコースを利用したウォーキングを行い、約50人が参加しました。

三松地区の美しい自然と景色を感じることができ、コースで、参加者同士楽しくコミュニケーションを取りながら歩いていました。今後も活動を継続することで、ボランティアや地域貢献の理解の輪を広げ、地域住民のつながりを大切にしていきます。

チームみまつ  
協働体

東方校区  
まちづくり協議会



## ミニバレー大会で住民の交流促進・健幸づくり

1月22日に、第1回東方まちづくり杯ミニバレーボール大会を開催しました。地域住民の交流促進や健幸づくりを目的に東方地区体育館で開催。寒い中でしたが、久しぶりの大会とあって、会場は選手の熱気と歓声があふれていました。大会は、3年前から計画していましたが、新型コロナウイルスの感染拡大防止のために、延期されてきました。

今回も開催が危ぶまれましたが、感染対策を実施して、開催することができました。これからも東方校区まちづくり協議会では、地域の健幸づくりを支援していきます。

南校区  
まちづくり協議会

## 無病息災を願っておねっこ祭りを開催



1月7日に、南地区体育館前の畑で無病息災を願うおねっこ祭りを開催しました。

今回の取り組みは、途絶えていた伝統行事を子どもたちに伝えようと、2018年に復活したのになります。

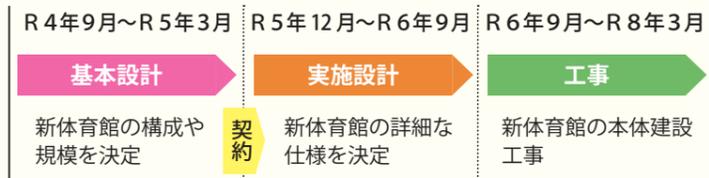
冬の寒い中、地域の子どもから高齢者まで約200人の参加がありました。高さ10メートルのやぐらに火を点けると、勢いよく燃え上がり、竹がはぜる音が響くたびに歓声が上がっていました。

その後、火が落ち着くと、地区の子どもたちと一緒に育てた餅米を使った餅を竹の先端に付けて焼き、味わっていました。

## 健幸のまちづくり拠点施設整備 つうしん vol.3 ●問=建設課 Tel. 23-0311

小林総合運動公園内に市民体育館を移転します！

新しい体育館の事業スケジュールは？



今後は令和5年3月までに策定する基本設計をもとに、デザインビルド方式（工事のために必要な実施設計と施工を一括発注する方式）で新体育館の整備を進めていきます。



▲健幸のまちづくり拠点施設（新しい市民体育館のイメージ）  
体育館機能に健康づくり機能（保健センター）や子育て支援機能（子育て支援センターなど）を備え、災害時には大規模避難所として使用できる複合型の体育館になります。

# 令和4年度小林市教育研究センター調査研究発表会 並びに授業論文表彰式 ～いま、教育現場で求められている授業とは～

■授業論文（映像記録）	敬称略	指導教諭	大平落鈴香
一席	東方小学校	教諭	岡上桂
二席	三松中学校	教諭	高口章子
三席	三松小学校	教諭	下別府和子
奨励賞	細野小学校	教諭	川崎直幸
//	永久津小学校	教諭	多良祐希
//	永久津小学校	教諭	八田祐貴
//	紙屋小学校	教諭	濱島巧成
//	小林中学校	教諭	
■学校の部			
学校賞	永久津小学校（校長 湯川昌一）		
躍進賞	東方小学校（校長 野添和洋）		

**授業論文表彰式**  
市内小中学校から43編の論文集まる

2月8日（水曜）、市文化会館で教育研究センター調査研究発表会と授業論文表彰式が行われ、市内全小中学校の教職員など314人が出席しました。

これは、教育現場のさまざまな課題を解決するための具体的な取り組みや研究の成果を共有することで、市内教職員の資質の向上と、学校教育の充実、発展につなげることを目的に行っているものです。

審査は授業風景を記録した映像などをもとに、宮崎大学、県教育委員会の協力のもと厳正に行われました。

今年度の特徴は、タブレットPCを活用し、児童生徒の主体的な対話を促す授業実践が多く見られました。

### 授業論文一席

研究主題「主体的・対話的で深い学びを目指した授業の在り方～ICTを活用した小学校国語科（説明的文章）の実践を通して」

【授業のポイント】  
教科書の文章を読み、筆者の考えや書き方の工夫を児童が説明する場面で、タブレットPCを活用し、わかりやすく工夫した。



### 授業論文二席

研究主題「保健体育科における3つの資質・能力を効果的・効率的に育成する授業の在り方～デジタル学習カードを活用した授業の可能性」

【授業のポイント】  
タブレットPCを活用し、体育の運動に必要な動きができていないかを映像で確認できるようにし、やる気を起こさせる工夫を行った。



### 小中一貫教育実践発表（細野中学校区）

共通目標「知恵と心と体をみがき、郷土愛にあふれ、自信と誇りをもって未来に羽ばたく細野っ子の育成」

【実践内容】  
小中学校の全職員で、学力向上・生徒指導・体力向上・研究の4部に別れ、今求められている資質能力の育成に取り組んだ。



### 教育研究センター調査研究発表会

研究主題「課題意識をもたせ、対話的な学びを充実させるICT機器活用の在り方～各教科における授業実践をとおして」

【研究内容】  
昨年に引き続き、児童生徒が対話的な学びができるように、ICTの活用方法について整理してまとめた実践事例集を作成した。



※これまでの優秀な授業論文の映像記録は、市立図書館で貸出しています

■学校教育課 Tel. 23 - 0424